

事業実績報告書

様式 2
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-4	講座名	建物と環境
記載日		団体名・企業名	岡本明子
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>見学型環境講座、今回のテーマは『建物と環境』です。省エネには、節電や省エネなど、日々の細かな積み重ねが大切です。その一方、家電や車のように技術革新の恩恵を取り入れる方法もあります。建物は、大きく高価で見逃しがちですが、効果は絶大です。</p> <p>今回は、木の特徴を生かしたミサワホーム、徹底的に断熱を目指した一条工務店、車の技術を家に応用し工場を大部分を作るトヨタホーム、という特徴的なハウジングメーカーの最新の設備を見学します。また、最新の環境配慮を取り入れた愛知県環境調査センターの見学も組み込みます。建物レベルで考える環境を、学びました。</p>			
写真を添付してください 写真1		写真を添付してください 写真2	
※写真1の説明		※写真2の説明	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>今回のテーマは、講座の形にするまでが大変でした。10社以上のハウスメーカーに、何度も足を運び、やっと企画にこぎ付けました。コロナの影響や見学できる施設が東海近辺にないなど、実現に至らなかったメーカー様も多数ありました/大変な思いをして企画した講座は、とても興味深い内容となりました。木質、軽量鉄骨、断熱など方法は違ってもZEHを目指し、環境負荷軽減を図っています。耐震など防災にも力を入れています/参加が少なかったのは残念です。受け入れてくださったメーカー様にも申し訳ないことをしました。ただ、参加者は皆出席、体験に積極的に参加、質問も多く、とても有意義でした/すぐに家を建てるとはいきませんが、日々の生活に応用できる部分も多く、取れ入れていきたいという感想もありました/ご協力いただいた皆様に、心から感謝いたします。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・何気なく過ごしていましたが、住環境を整えて快適に過ごしたいと思いました。 ・各社の特徴がよく分かりました、仮購入者としてみると知れば知るほど迷います。 ・今回の「建物と環境」の講座は内容が豊かで面白かった、そして楽しかったです。 ・ミサワ、一条、トヨタ、各社それぞれ独自の観点で住みやすさを追求していて、なかなか、優劣がつけ難い。今後も各社の工夫の発展に期待が持てる。 ・各住宅メーカーのプレゼンを聞き、住宅に対する知識が増え、「住む」という事に対する認識が変わりました。現在、賃貸マンションに住んでいるが、今の所に住み続けることがよいのか、再検討したい 			